

津波ハザードマップ

津波ハザードマップについて

このハザードマップでは、熊本県内の沿岸部を対象に、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される「浸水する範囲(浸水域)と浸水の深さ(浸水深)」と、津波が発生した場合の避難場所を地図上に示しています。また、1792年の「眉山崩壊による大津波」の到達実績として、過去の記述資料等を基に、標高8mのラインを着色してマップに示しています。

最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合として、3つの断層モデルをもとに6ケースの津波シミュレーションを行った結果から想定しています。**長洲町では、津波の水位がおおよそ標高3.0~3.4mまで到達すると想定されています。(平成25年 熊本県作成)**

実際には地震による地盤変動や構造物の変状などにより、このハザードマップに示した浸水区域以外でも浸水したり、浸水深がさらに大きくなったりする可能性がありますのでご注意ください。

断層モデルについて

熊本県内の沿岸に最大クラスの津波をもたらすと想定される津波断層モデルとして、「雲仙断層群」、「布田川・日奈久断層帯」、「南海トラフの巨大地震」を対象としています。

対象津波	マグニチュード	使用モデル
雲仙断層群 南西部	M=7.5	地震調査推進本部の評価を基に作成
雲仙断層群 南東部	M=7.1	
布田川・日奈久断層帯(中部・南西部)	M=7.9	
南海トラフの巨大地震(ケース4)	Mw=9.1	内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」(第二次報告)モデル
南海トラフの巨大地震(ケース5)	Mw=9.1	
南海トラフの巨大地震(ケース11)	Mw=9.1	

潮位について

海域：すべて朔望平均満潮位^① 2.6 T.P.m
 河川内：平水位、又は沿岸の朔望平均満潮位と同じ水位
(注) ① 朔望(きくぼう)平均満潮位とは、新月(朔)および満月(望)の日から8日以内に観測される各日の最高潮位について、1年以上にわたって平均した値のことを言います。

地盤の沈下について

地盤高については、地震動による地盤沈下を考慮しました。

構造物について

- 地震や津波による各種施設の被災を考慮しました。また、水門等については、耐震性を有し自動化された施設、常時閉鎖の施設等以外は、解放状態として取り扱うことを基本としています。
- 各種構造物については、津波が逆流し始めた時点で「破壊する」とし、破壊後の形状は「無し」としています。

眉山崩壊による大津波について

1792年4月、長崎県島原の雲仙・普賢岳の火山活動が活発化し眉山が崩壊、有明海に大量の土砂が流れ落ち、熊本県沿岸に大津波が押し寄せました。熊本県側と島原の犠牲者総数は約1万5千人で、「島原大変肥後迷惑」とも呼ばれています。

高潮・津波災害時 指定緊急避難場所 一覧

校区	No	名称	備考
長洲・清里	3	長洲小学校	3階以上
	5	清里小学校	体育館含む
	6	清里小学校校庭	
	7	長洲中学校	3階以上
	13	地域福祉センター	
	14	六栄小学校	体育館含む
六栄	15	六栄小学校校庭	
	16	六栄緑地公園	
	17	宮崎児童公園	
	18	向野児童公園	
	19	古城東児童公園	
	20	古城西児童公園	
	21	古城公園	
	22	笹ヶ浦公園	
	23	一先宮公園	
	24	長洲こどもの海保育園	
	25	腹赤小学校	体育館含む
	26	腹赤小学校校庭	体育館含む
腹赤	27	腹赤中学校	
	28	腹赤中学校校庭	

津波災害発生時の緊急避難ビル

校区	No	名称	備考
長洲	1	ビジネスインうめさき	3階以上
腹赤	2	清源寮	

地震ハザードマップ 揺れやすさマップ

揺れやすさマップについて

揺れやすさマップとは、地形や地盤の状況をモデル化し、想定される震源との位置関係をもとに地点ごとの震度(揺れやすさ)と、地震が発生した場合の避難場所を示したものです。(平成25年度 長洲町作成)

今回は、雲仙断層群にマグニチュード7.6の地震が発生した場合を想定しています。震度の分布は、約50m四方の「メッシュ」単位で表示しています。

地震災害時 指定緊急避難場所 一覧

校区	No	名称
長洲・清里	1	町民研修センター
	2	中央公民館
	3	長洲小学校
	4	長洲小学校校庭
	5	清里小学校
	6	清里小学校校庭
	7	長洲中学校
	8	長洲中学校校庭
	9	中央公園
	10	中道児童公園
六栄	11	清里児童公園
	12	梅田児童公園
	13	地域福祉センター
	14	六栄小学校
	15	六栄小学校校庭
	16	六栄緑地公園
	17	宮崎児童公園
	18	向野児童公園
	19	古城東児童公園
	20	古城西児童公園
腹赤	21	古城公園
	22	笹ヶ浦公園
	23	一先宮公園
	24	長洲こどもの海保育園
	25	腹赤小学校
	26	腹赤小学校校庭
	27	腹赤中学校
	28	腹赤中学校校庭
	29	上沖洲児童公園
	30	清源寺児童公園
	31	腹赤児童公園

凡例

防災関連情報

- 指定緊急避難場所
- 町役場
- 消防署
- 交番・駐在所
- 町境
- 校区境
- 国道
- 県道
- JR

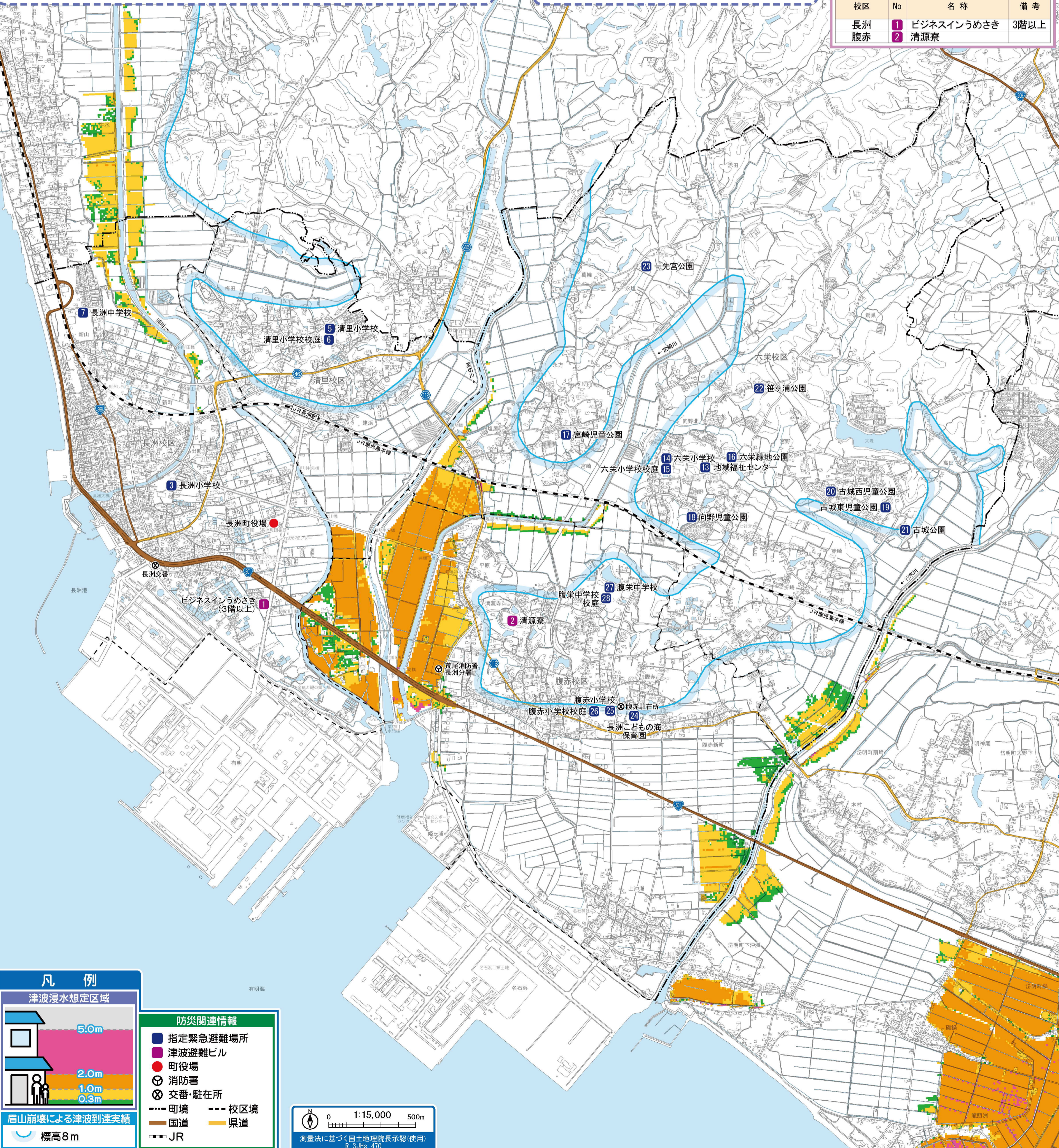
0 1:22,000 700m

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R.3/R4 470

凡例

震度

- 震度5弱以下
- 震度5強
- 震度6弱
- 震度6強 弱い
- 震度6強 やや弱い
- 震度6強
- 震度6強 やや強い
- 震度6強 強い
- 震度7



凡例

津波浸水想定区域

- 5.0m
- 2.0m
- 1.0m
- 0.3m

眉山崩壊による津波到達実績 標高8m

防災関連情報

- 指定緊急避難場所
- 津波避難ビル
- 町役場
- 消防署
- 交番・駐在所
- 町境
- 校区境
- 国道
- 県道
- JR

0 1:15,000 500m

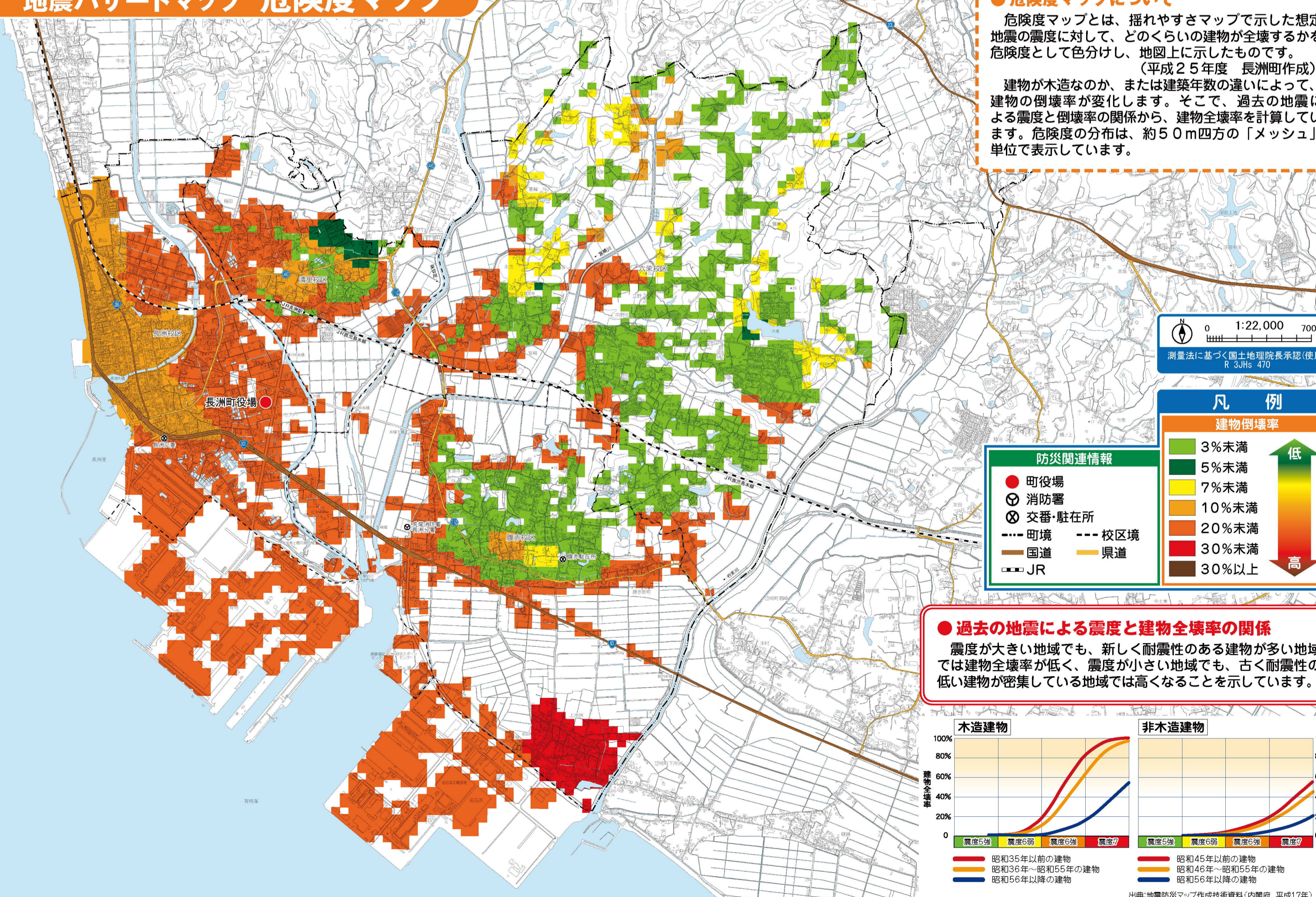
測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R.3/R4 470

地震ハザードマップ 危険度マップ

危険度マップについて

危険度マップとは、揺れやすさマップで示した想定地震の震度に対して、どのくらいの建物が全壊するかを危険度として色分けし、地図上に示したものです。(平成25年度 長洲町作成)

建物が木造なのか、または建築年数の違いによって、建物の倒壊率が変化します。そこで、過去の地震による震度と倒壊率の関係から、建物全壊率を計算しています。危険度の分布は、約50m四方の「メッシュ」単位で表示しています。



凡例

建物倒壊率

- 3%未満
- 5%未満
- 7%未満
- 10%未満
- 20%未満
- 30%未満
- 30%以上

防災関連情報

- 町役場
- 消防署
- 交番・駐在所
- 町境
- 校区境
- 国道
- 県道
- JR

0 1:22,000 700m

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R.3/R4 470

過去の地震による震度と建物全壊率の関係

